

## 交通のご案内

■バスで 新潟駅万代口バスターミナルから

- [A] [C6八千代橋線]乗車時間約16分→「西堀通八番町」下車→徒歩5分(約400m)  
※便数は多くありませんが美術館最寄りのバス停です
- [B] [B1萬代橋ライン(BRT)など]乗車約10分→「古町」下車→徒歩12分(約860m)  
※最も便数が多いです
- [C] [観光循環バス]乗車約30分→  
「北方文化博物館新潟分館前」下車→徒歩6分(約500m)

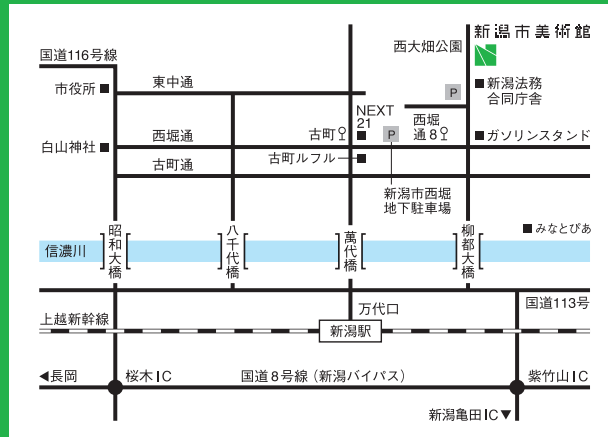
■タクシーで 新潟駅万代口から約10分

■自動車で (無料駐車場最大46台まで)

- [1] [高速道路]日本海東北自動車道 新潟亀田ICを降り、  
柳都大橋経由で約20分
- [2] 国道8号線(新潟バイパス)紫竹山ICを降り、柳都大橋経由で約15分  
\*駐車場情報は当館ウェブサイトでご確認ください。

■にいがたレンタサイクルステーションです

自転車の貸出あり(有料)※詳細は「にいがたレンタサイクル」で検索



### 新潟市美術館

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9  
TEL: 025-223-1622 FAX: 025-228-3051  
Mail: museum@city.niigata.lg.jp  
URL: http://www.ncam.jp/

fb.me/ncam.tsunagaru

@ncam\_official

## ご利用案内

■開館時間 4/1～9/24は、午前9時30分～午後6時  
10/11～3/31は、午前9時30分～午後5時  
\*観覧券の販売は閉館30分前まで

■休館日 (臨時に変更になる場合があります)  
\*中面のカレンダーをご覧ください。

	コレクション展		企画展
	個人	団体(20人以上)	
一般	200円	160円	そのつど 定めます
高・大学生	150円	110円	
小・中学生	100円	70円	

\*今年度に開催する当館主催の企画展は、中学生以下無料となります。  
\*当館主催の企画展観覧券でコレクション展も観覧できます。

### ■観覧料の免除

- 障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方および一部の介助者は、コレクション展と当館主催の企画展が無料となります。受付でご提示ください。
- 新潟市内の小・中学校、特別支援学校、養護学校の児童・生徒が教育活動としてコレクション展や当館主催の企画展を観覧する場合、事前の免除申請により引率者を含む観覧料が無料となります。詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

### ■施設サービス

- 車椅子を無料で貸し出しています。
- ベビーカーを無料で貸し出しています。
- バリアフリートイレは1階にあります(オストメイト対応)。
- ベビーシートとベビーチェアは1階のトイレに設置しています。
- 授乳室をご利用の方は受付にお申し付けください。
- 補助犬の同伴が可能です。

### ■【カフェ】こかげカフェ

ランチやティータイムに、ゆったり楽しいひとときを。メニューは全て卵・乳製品不使用。西大畑ベーグルはこちらで販売しています。(ラストオーダーは閉館1時間前) TEL: 050-3590-4402  
\*営業日時は美術館に準じます。



### ■【ミュージアムショップ】ルルルル

展覧会の関連グッズなど、楽しい雑貨を販売。美術館の思い出を持ち帰りませんか。TEL: 070-6670-9334  
\*営業日時は美術館に準じます。



### ■作品の解説・関連講座

- コレクション展のギャラリートークは、月1回程度開催します。
- 企画展の作品解説、美術講座、美術館協会による「ふれあい美術館ガイド」など各種講座・イベントのご案内は、チラシやウェブサイト、各種SNS、「市報にいがた」などでお知らせします。
- その他、展示解説をご希望の団体は、事前にご相談ください。

\*展覧会、イベント等の日程は変更する場合があります。

最新の情報は当館ウェブサイトでお確かめください。

2023年3月時点

## 主な施設



市民ギャラリー  
個展やグループ展など、美術創作活動の発表の場にご利用いただけます。  
\*展示壁面長 50.1m/天井高 3.3m  
\*入場無料を条件とし、物品販売はできません。



実習室  
「創作」を通して美術を楽しむ場。原則金曜日は終日無料開放。  
申込み不要。ただし金曜以外の利用(有料)は要申込み。  
\*入場無料を条件とし、物品販売はできません。



展示室  
コレクション展では、当館所蔵品の魅力をご紹介します。  
企画展では、季節ごとに多彩な展覧会を開催します。



ラウンジN  
展覧会を見たあとの休憩や待ち合わせに。  
気軽に参加できる造形プログラム「きままプログラム」も開催します。



講堂  
講演会や美術講座を開催。  
美術に関するセミナー、研究など発表の場としてもご利用いただけます。



本のラウンジ  
全国の展覧会カタログなど、美術館ならではの面白い本いろいろ。  
くつろぎのインテリアで、ゆったりお過ごしください。

## 施設の貸し出し

### ■お問い合わせ先

施設の利用に関するお問い合わせ  
お申し込みはこちら TEL: 025-223-1622

### ■使用料

	1日	午前	午後
市民ギャラリー	8,000円	2,700円	5,300円
実習室	9,000円	3,000円	6,000円
講堂	11,000円	3,700円	7,300円

### ■利用期間と受付開始日

	ご利用可能期間	受付開始日
市民ギャラリー	2週間以内	利用開始日の9ヶ月前の月の1日から (1日が休館日の場合は翌開館日)
実習室	1日以内	利用開始日の3ヶ月前の月の1日から (1日が休館日の場合は翌開館日)
講堂	2日以内	



## 新潟市美術館 Niigata City Art Museum

## 展覧会スケジュール Exhibition Schedule

2023.4\_2024.3



甲斐菫構画《サイダーを飲む女》1930～34年頃〔少女たち〕展 11/18～2024.1/21

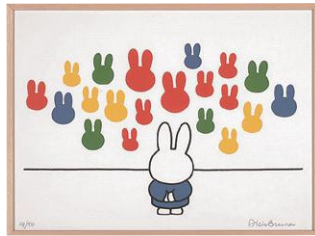
# 美術館に行こう!

ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方

4月8日(土)→5月28日(日)

「びじゅつかんって どんなところかしら?」  
とやってきたミッフィー親子と一緒に、パブロ・ピカソや草間彌生の作品など、新潟市美術館の名品を楽しむ展覧会。ミッフィーの生みの親としても知られる絵本作家、グラフィックデザイナーのディック・ブルーナによるポスターや装幀も展示し、ブルーナの創作の秘密に迫ります。

【一般当日 1,200円】



《展覧会》ミュージアムシリーズ(1990)より  
© Mercis bv

# 富井大裕

みるための時間

6月6日(火)→7月17日(月・祝)

新潟市出身、現代美術のフィールドで活躍する富井大裕(とみい・もとひろ 1973~)は、身近な日用品を用いながら、その本来の用途を脱臼させた造形を生み出し、「彫刻」の体験とは何かを問いかけてきました。美術館での初個展となる本展では、作家自らのディレクションのもと、当館所蔵作品をはじめ代表作による「展覧会」という装置を仕掛けます。

【一般当日 1,000円】



富井大裕  
《ball sheet ball (see through)》(部分)  
2014年 新潟市美術館蔵  
撮影:内藤雅子

# 「前衛」写真の精神： なんでもないものの変容

瀧口修造・阿部展也・大辻清司・牛腸茂雄

7月29日(土)→9月24日(日)

美術評論家の瀧口修造(1903~79)、絵画と写真の分野で活躍した阿部展也(1913~71)、そして写真家の大辻清司(1923~2001)、牛腸茂雄(1946~83)。1930年代の前衛写真から80年代にわたる日本昭和写真史の一片をご紹介します。その時代ごとにかたちを変える「前衛」を紹介する試みです。

【一般当日 1,000円】



牛腸茂雄《見慣れた街の中で17》  
1978~1980年(2004年プリント)  
ラムダプリント プリント監修:三浦和人  
新潟市美術館蔵

# 発掘された珠玉の名品 少女たち—夢と希望・そのはざままで

11月18日(土)→  
2024年1月21日(日)

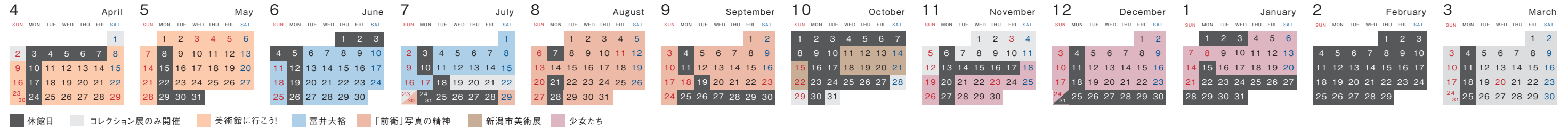
明治・大正・昭和の個性派画家たちの発掘・紹介をリードしてきた京都・星野画廊。このカリスマ画廊が、別れ難く手元に残してきた優品・珍品120点を一挙公開。描かれた「少女たち」の美術史・世相史・ファッション史の豊かな変転をたどります。時に可憐、時にデカダン、彼女たちのまなざしが胸に刺さる展覧会です。

【一般当日 1,000円】



粥川伸二《娘》1928年

## 新潟市美術館 2023年度展示スケジュール



### 新潟市美術館 コレクション展

コレクション展 1  
3月25日(土)→  
5月28日(日)



安宅安五郎《春》1929年

### コレクション展 2

6月6日(火)→  
10月22日(日)



アルベルト・ジャコメッティ《みつめる頭部》1928年頃

### コレクション展 3

10月28日(土)→  
2024年1月21日(日)



ウジェーヌ・カリエール《母と子》1899年頃

### コレクション展 4

2024年  
3月1日(金)→  
4月上旬



草間彌生《線香花火》1952年

## 第55回 新潟市美術展 \*前・後期とも最終日は午後3時まで【無料】

前期: 10月11日(水)→10月15日(日) [洋画・彫刻・工芸・版画部門]

後期: 10月18日(水)→10月22日(日) [日本画・書道・写真部門]

お問い合わせ:新潟市美術展運営委員会事務局(新潟市文化政策課内)  
TEL:025-226-2631(平日午前8時30分~午後5時15分)

\*新潟市美術展会期中と、11月3日(文化の日)はコレクション展無料 \*企画展は、半券持参で2回目は団体料金になる「リピーター割引」

展覧会や事業の内容、料金等は変更することがあります。

### 新津美術館 展覧会

新津市秋葉区蒲ヶ沢109番地1  
花と遺跡のふるさと公園内  
TEL:0250-25-1300

### 佐川美術館コレクション

平山郁夫が描く 世界遺産展

4月15日(土)→6月18日(日)

生誕140年 ヌトリ口展

7月1日(土)→8月27日(日)

### プラチスラバ世界絵本原画展

絵本でひらくアジアの扉

9月9日(土)→11月5日(日)

### 第17回 秋葉区美術展覧会

11月18日(土)→11月26日(日)

### 第19回 新潟教育アート展

2024年1月4日(木)→1月13日(土)

### 笹岡一と 新潟光風会の作家たち

1月20日(土)→3月10日(日)

当館の展覧会を見たら新津美術館へ!  
チケットを **あっちも割**

新潟市美術館・新津美術館では、互いの企画展  
観覧券(1回1名・1年間有効)のご提示に  
よりもう一方の企画展を団体料金でご  
覧いただけます。